オンブズマン練馬代表・区議会議員

土屋としひろ

発行　練馬区豊玉北6-23-6-203
電話/ファクス　03-3991-6343
http://www.ombuds-nerima.com/
メール tsuchiya@ombuds-nerima.com

発行日平成 25 年 6 月 25 日

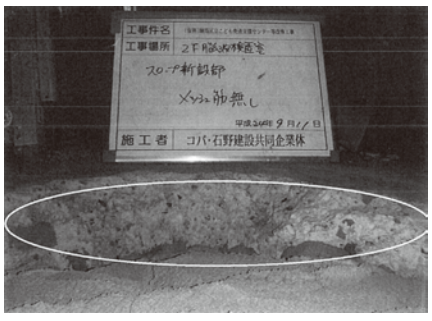
オンブズマン練馬リポート 2013 年夏号

ご存知ですか相変わらずの違法区政？ 区庁舎・校舎の７５％が違反建築物。過去の出来事？無責任区長・明確な謝罪もナシ。区長は50年以上区に在籍し不正事件当時土木課長等の要職。責任があることは明白な事実。建築安全宣言をしても建築基準法違反の事実は消えず。区財政の現状は、生活保護費330億円、職員人件費466億円。しかし特別区民税収入は、わずかに558億円。どうなる練馬区違法行政、補助金頼みの区財政。行政の御用機関の区議会。区民の更なる監視が必要！！

法令遵守を忘れた練馬区立施設の建築基準法違反631棟の安全宣言?の実態。不正、違法な建築物のため完了検査を受けることができなかった可能性が高い?

検査業者(特命随意契約)の安全報告後に明らかになった練馬区立こども発達支援センター(旧光が丘第5小)建物の歪み・無鉄筋床・鉄筋不正工事・ボロボロのコンクリート。

壁5cmのズレ(練馬こども支援センター)



床面配筋なし(練馬こども支援センター)

コンクリート強度不足(同上)

鉄筋不正工事(同上)

区民を欺ききれずついに安全宣言の違法8棟を解体。行政の不正認める。

違法を認識し1年しか使用出来ない仮設建築物を20年以上使用、安全基準を満たさない不良建築物を安全上問題ないとしてきた区環境部経営課長が「区長室長に大栄転」。
反省どころか職員内部からも異論がでるほどの行政の居直り。

練馬区「違法」8棟 解体
4棟で「安全基準以下」判明
「仮設建築」長期使用

建築基準法で1年以内に解体・撤去しなければならない「仮設建築物」なのに、練馬区立温室植物園など8棟が最長22年にわたって違法に使われてきた問題で、区が「安全性に問題はない」と説明してきた同園など4棟が同法の安全基準を満たしていないことがわかった。19日の区議会環境まちづくり委員会で区側が明らかにした。区は従来の説明が間違っていたことを認め、8棟すべてを解体する。同園は20日から一般公開が中止される。

「区の不備」認める

この問題は、博覧会など一時的に使われる施設向けに安全基準が緩和された仮設建築物制度を使い、同区が温室植物園などを建築し、そのまま長期間使い続けていたものだ。今年2月の問題発覚後、区は「通常の建物と同じ基準で建設されており、安全性に問題はない」と説明し続けてきた。

しかし、外部の専門家による調査を実施した結果、温室植物園は複数の柱やはりで強度が足りず、同法の基準に満たないことがわかった。区環境部経営課は、「強度がどの程度足りないかについて、具体的な数値を説明することはできないが、地震や強風で、建物がゆがんだり天井や壁のガラスが割れたりする可能性がある」と説明している。

区によると、同園のほかに、開進第一小コンピュータ室棟と練馬小学童クラブ、大泉東小特別支援教室棟の3棟が、同法の安全基準を満たしていなかった。

同課の佐々木克己課長は「仮設としては問題がなかったが、20年使う建物としては基準を満たしていなかった。区の不備であり、申し訳ないと説明している。

今回の調査で、区は長期使用の仮設建築物8棟を調査。残る4棟は基準を満たしていた。

しかし、「民間の違法建築物を指導する立場でもある区が、自らの違法建築物を放置するのは説明がつかない」(佐々木課長)として、すべての施設を解体する。

安全上の問題が判明し、解体されることになった練馬区立温室植物園(19日)

建築基準法違反で壊されることになった練馬区立施設

名称	建築年度	安全性
温室植物園	1990	×
開進第一小コンピュータ室棟	1999	×
練馬小学童クラブ	1999	×
大泉東小特別支援教室棟	2003	×
光が丘自転車駐車場	1991	○
石神井小第二学童クラブ	2000	○
関町北小図書室・コンピュータ室	2002	○
開進第一小更衣室棟	2004	○

読売新聞 平成24年12月20日

土屋としひろのプロフィール

Ｓ13年東京生れ、都立小石川高校卒、早稲田大学卒、会社経営。Ｈ２年練馬区役所新庁舎建設の不正を追及。岩波前区長に名誉毀損で500万円請求の脅し訴訟される。元日弁連会長らを相手に弁護士なしで最高裁まで戦い完全勝訴。さらに本人訴訟で10件の行政訴訟提訴。区長公用車温泉旅行、職員カラ残業、総務部長収賄等区政の不正を追及。区議1期で区長選惜敗。住民の権利、高齢者問題を監視。現在区議3期目、**20年以上にわたりオンブズマンとして区政の不正を次々と追及し練馬区政を監視。**